

## (一社)北海道造園緑化建設業協会 SDGs 宣言



環境問題はますます深刻化していますが、緑豊かな環境づくりは、現代を生きる私たちのためではなく、未来へつなぐ、かけがえのない贈り物です。

建設産業のなかで唯一、自然と人間との共生を支える私たちには、責任と自覚をもって社会の付託に応える重要な使命があります。

私たちは、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、2030年までに積極的な取り組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



令和3年5月14日(金)

(一社)北海道造園緑化建設業協会

### 北造協のSDGsへの貢献

#### 〇ネットワークづくり

緑の保全や創出は、CO2問題などの深刻な環境問題解決の主役です。私たちは、北海道の緑化を推進し社会に貢献するため行政や市民と緊密なネットワークを築き、積極的な行動を起こしていきます。

#### <行動指針>

- ◆ 会員企業が公平に事業に参画でき、対等に関わりあえる協会運営を行う。
- ◆ すべての会員企業に開かれた透明性のある運営体制をとる。
- ◆ 事業目的達成のため、関係団体等と良好で対等な関係を構築する。
- ◆ 協会としてのネットワーク等を活用し、会員支援事業を行う。
- ◆ 市民や産学官等との連携を図り、造園緑化関係の事業を推進する。

#### [具体的な取り組み]

- ・ 関係団体主催事業への参加
- ・ 造園関係5団体で主催する合同安全大会の開催
- ・ NPO法人(ガーデンアイランド北海道)の事業活動への参加・協力
- ・ 都市緑化フェア等関係行政機関が企画・実施する事業への参加・協力
- ・ 日本造園学会など学術団体との連携
- ・ モンゴル国ウラン・バートル市植林支援事業への協力

## □知識と技術の普及

造園緑化の技術を市民の方々に身近に感じてもらえるよう、広報誌の発行やイベントの開催、講師派遣、地域行事への参加など、花と緑の知識や技術を普及する活動に積極的に取り組みます。

### <行動指針>

- ◆すべての人々が平等にアクセスできる情報提供を行う。
- ◆会員企業に対し、最新の情報を提供し、会員企業の発展に寄与する。
- ◆造園業界を目指す若者に対して魅力あふれる業界づくりに努める。
- ◆各種の助成金を活用して人材育成と技術の研鑽等を推進する。
- ◆協会事業の取り組みのPRと、造園緑化事業の確保に向けた要望活動等を実施する。

### [具体的な取り組み]

- ・出前講座・現場見学会の開催
- ・建設産業ふれあい展、ミニさっぽろへの参加
- ・緑麗会(女性小委員会)の活動
- ・対外広報誌「みどり」の発行、協会ニュース「北造協ニュース」の発信
- ・緑化行政等に関する要望活動の実施
- ・会員企業のSDGsの取り組みに対する助言・情報提供

## □技術の伝承と調査研究

伝統的な造園緑化技術の継承のため、技術研修会や技能講演会を開催し、造園技術のガイドラインの作成等に取り組みます。リサイクル・エコロジーなどのキーワードをもとに新技術の調査研究に取り組みます。

### <行動指針>

- ◆すべての会員企業に対して、平等に伝統技術と先端技術の提供を行う。
- ◆取り組んだ事業結果は、全ての会員企業に公平にいざわたらせる。
- ◆関係団体から常に最新の情報を収集する。
- ◆各種の助成金を活用して人材育成と技術の研鑽等を推進する。
- ◆市民や産学官等との連携を図り、造園緑化関係の事業を推進する。

### [具体的な取り組み]

- ・若手(新人)社員研修会
- ・街路樹剪定士認定研修会、植生施工管理技士研修会
- ・造園・植生技術講演会
- ・経営者研修会、若手経営幹部研修会、日造協地域リーダー勉強会
- ・造園CPD(継続教育)制度の活用推進
- ・安全に関する啓発活動